

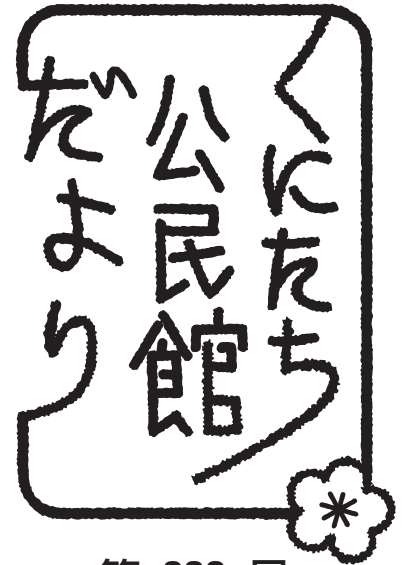
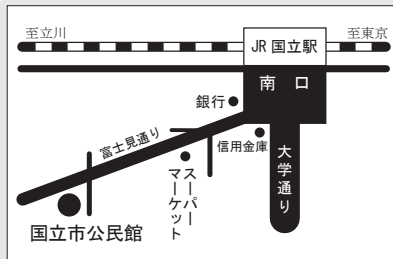
学び、つどい、広がる場

—公民館をご利用ください—

公民館は市民の文化活動や学習仲間づくりなどのための学習施設です。会場を利用してグループの学びを、講座や図書室などを通して学びを広げることができます。講座への参加や会場の利用は無料です。

また、講座への参加時に、手話通訳・要約筆記等が必要な方は事前に公民館へお問い合わせください。

国立駅南口から徒歩約5分



第 686 号

2017年4月5日

(平成29年)



「図書室のつどい」では、毎月さまざまなテーマを取り上げます

公民館の催し
講座やイベントなど、公民館が主催する行事は「公民館だより」やホームページでお知らせしています。毎月さまざまな催しを実施していますので、ぜひご参加ください。
「公民館映画会」や、最近出版された本・話題になった本の著者をお招きしてお話をうかがう「図書室のつどい」など、申し込み不要で、毎月開催している講座もあります。(3ページ参照)

発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

今年度の公民館講座が始まります！

* 印は参加自由、他は事前申し込みが必要です。
各講座の詳細については、3ページ以降をご覧ください。

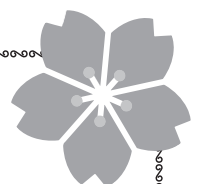
4月 20日 (木) 夜～*
文化祭実行委員会
—文化祭を一緒に作りましょう！—

22日 (土) 昼*
図書室のつどい
「財政から読み解く日本社会」

23日 (日) 朝～
くにたちの市境を歩く③

23日 (日) 昼*
シネボックス
CINEVOX公民館映画会
『映画女優』

5月 10日 (水) 朝～
シルバー学習室
11日 (木) 朝～
生活のための日本語講座
11日 (木) 夜～
くにたちブッククラブ
12日 (金) 昼～
『伊勢物語』を読む
17日 (水) 朝～
女性のライフデザイン学
20日 (土) 昼～
しょうがいしゃとともに作る
陶芸講座
27日 (土) 昼～
からだであそぼう
—のびのびとうごくワークショップ—



会場

公民館には、市民グループ活動に無料で利用できる8つの会場があります。市民交流ロビーでは、展示をすることもできます。公民館の会場を利用できるのは、市内在住、在勤、在学の方で構成される、自主的な活動を行うグループです。個人が主催するもの(指導者が行う教室)や、特定の宗教活動、政党を支持する活動、営利に関わる活動では利用することができません。

限られた会場をより有効に活用できるよう、市民の方々に協力していただいて、会場調整会を毎月開催しています。会場調整会の詳細は、「公民館だより」3月号またはホームページをご覧ください。
■利用申込受付時間
 朝9時～夕5時(祝日、年末年始を除く)。月曜日は休館日のため、電話での仮予約受付のみ。



3階講座室



3階和室(15帖)



地下ホール(定員:85人)

備品

公民館内で使うCDラジカセなど機材の利用ができます。その他に、プロジェクター、液晶モニター、ブルーレイ・DVDプレイヤー、花ござ、ワイヤレスマイク・アンプ、ノートパソコン、電子ピアノ等を貸出ししています。印刷機は、市内のグループ活動などの資料作りに利用できます。紙などは持ち込みです。インク代等の実費がかかります。

図書室には約2万5千冊の本と、50種類ほどの日本語・外国語の新聞、雑誌があります。公民館活動、市民活動の資料室としての役割も持っています。開室時間中は自由に読むことができ、国立市内在住、在勤、在学者および国分寺と府中、立川市民は借りることもできます。初めて借りる方は住所を確認できるものをお持ちください。図書利用カードは図書館と共通です。

開室時間 火・木・金・日曜日、祝日…朝9時～夕5時
 水・土曜日…朝9時～夜8時
休室日 毎週月曜日と年末年始



図書室



どなたでも利用できます

第62回くにたち市民文化祭 参加団体募集!

秋の市民文化祭に向けて、今年も実行委員会を立ち上げて準備に入ります。

文化祭は、グループ活動や美術、伝統文化、芸能など、日ごろの活動の成果を発表する場です。文化の交流で、地域の仲間を広げてみませんか。1回目の実行委員会では発表の日時や場所を決めます。

市民が主体となった文化祭を盛り上げ、地域での豊かな文化を育むために、多くのグループの参加をお待ちしています。

【第1回 文化祭実行委員会】

とき 4月20日(木) 夜7時～

ところ 公民館 地下ホール

連絡・問合せ先 公民館 ☎ (572) 5141

※実行委員会は全4回開催予定です。

1階 市民交流ロビー

グループの集まりの前後や合間に休憩することができます。また壁面はグループの展示会などに利用することができます。



公民館ではインターネット(Wi-Fi環境・図書室インターネット端末)が使えます。日頃の学習活動等でご活用ください。



監督 市川崑 原作 新藤兼人
出演 吉永小百合、森光子、菅原文太、石坂浩二、中井貴一、渡辺徹、平田満、上原謙、高田浩吉ほか

吉永小百合が、不世出の大女優・田中絹代に挑む。

16歳で映画界に入り、戦前はスター女優として活躍したものの、戦後は低迷していた絹代が、溝口健二監督と出会い復活。41歳で『西鶴一代女』に主演、鬼気迫る名演技を見せるまでが描かれる。吉永小百合の熱演を受け止める、溝口健二役の菅原文太の好演もあり、絹代と溝口の、女優と監督の関係を越えた激しいぶつかり合いは見応え十分。



と き 4月23日(日) 昼2時～(開場: 昼1時)
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
※申し込みは不要です。ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

〈図書室のつどい〉

財政から読み解く日本社会 —分断社会を終わらせる—

お 話 井手 英策(慶應義塾大学)

若者も、お年寄りも、貧困におちいる危険性が高い国。年収200万円以下の人たちが1,000万人をこえ、非正規労働者も2,000万人をこえる国。それが今の日本です。

格差社会、反貧困、下流老人、ブラック企業など、所得の格差や貧しい人たちのつらい状況を、なげき、また変えようとする言葉もあふれています。しかし、日本は貧困にあえぐ人びとを「見て見ぬふりをする社会」だと、財政学者の井手さんは指摘します。

こうした格差社会、分断社会のままでよいのでしょうか。弱者を生まない、誰も後ろめたさを感じなくてもいい。もっと生きる価値のある未来を創り出すために、私たちはどんな政治や社会を求めるのか。一緒に考えたいと思います。

〈井手さんの本〉

『経済の時代の終焉』(大佛次郎論壇賞受賞、岩波書店)、
『財政から読みとく日本社会』(岩波ジュニア新書)、
『18歳からの格差論』(東洋経済新報社) など多数。

と き 4月22日(土) 昼2時～4時
ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
※申し込みは不要です。ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

と き 夜7時半～9時半
定員 30名 申込先 公民館 ☎(572) 5141
ところ 公民館 3階講座室

1 / 18 (木)	12 / 14 (木)	11 / 9 (木)	10 / 12 (木)	9 / 14 (木)	7 / 13 (木)	6 / 8 (木)	5 / 11 (木)	月 日	作 品	講 師
佐伯一麦『ショート・サーキット』 (講談社文芸文庫)	中村文則『掬摸』 (河出文庫)	木内昇『櫛引道守』 (集英社文庫)	小川洋子『博士の愛した数式』 (新潮文庫)	遠藤周作『沈黙』 (新潮文庫)	村田沙耶香『殺人出産』 (講談社文庫)	朝井まかて『恋歌』 (講談社文庫)	川上弘美『真鶴』 (文春文庫)			
大野 亮司 (亜細亜大学・日本近代文学)	榎本 正樹(現代日本文学)	大木 志門 (山梨大学・日本近代文学)	山岸 郁子 (日本大学・日本近代文学)	佐藤 泉 (青山学院大学・日本近代文学)	小平 麻衣子 (慶應義塾大学・日本近代文学)	金井 景子 (早稲田大学・日本近代文学)	紅野 謙介 (日本大学・日本近代文学)			

月に一度、小説の世界に浸ってみませんか。この講座では、作品を読んで各自の読み出し合い、参加者の話や講師のお話を聞いて読みを深めます。
今年度のブッククラブは、自分の身の回りや世界全体は、これからどんなことが起こっていくのだろうか……そんなことを感じ、考えるような作品がそろいました。
どうぞご参加ください。

〈くにたちブッククラブ〉
世界の軌む音を聞く

せいかつ 生活のための にほんごこうぎ 日本語講座

生活に必要な日本語を学びます。日本語のレベルに合わせて勉強できます。市内に住んでいる小さな子どものいる方は、子どもをあずけて勉強できます。
 詳しいことは公民館までお問合せください。
 公民館 ☎042-572-5141

曜日 時間	火曜日 10:00~11:30	火曜日 10:00~11:30	火曜日 18:30~20:00	水曜日 10:00~11:30	水曜日 10:00~11:30	木曜日 10:00~11:30	木曜日 10:00~11:30
レベル	にゅうもんかい わ 入門会話	しょきゅうかい わ 初級会話	おとな 大人のための 会話(夜)	すたーたー Starter	しょきゅう 初級 I	にゅうもん 入門	しょきゅう 初級 II
対象	にちじょうかい わ 日常会話を学びたい方	にほんごかんたん 日本語で簡単な 会話ができる方	にちじょうかい わ 日常会話を学びたい方	これからべんきょう をはじめる方	ひらがなの読み 書きができる方	ひらがなの読み 書きができる方	『みんなの日本語 I』が終わった方
講師	かわむら ふたば 河村 双葉	たかまつ やすこ 高松 泰子	おおの ひろこ 大野 宏子	いもと みほ 井本 美穂 (寺尾 三枝子)	よしざわ りなこ 吉澤 里奈子	やまもと せいこ 山本 誠子	もり けいこ 森 恵子
開始日	5月16日~	5月16日~	5月16日~	5月17日~	5月17日~	5月11日~	5月11日~

※各曜日の午前の講座終了後と土曜日の朝10時から、ボランティアによる会話練習のサポートがあります。

場所 公民館 定員 各コースとも15人くらい
 費用 テキスト代 2,500円くらい
 申込先 公民館 2階窓口で申し込んでください。
 火曜~金曜 9:00am ~ 5:00pm(祝日を除く)

在公民館举办的日常日语讲座将于2017/5/11
 开始新学期。想参加讲座或了解更多资讯,
 请来电公民馆或前往公民馆办公室(2楼)。
 公民館 ☎042-572-5141

생활을 위한 일본어 강좌
 2017년 5월11일부터, 일본어 강좌를 시작합니다.
 참가하시고 싶은 분, 자세한 내용을 알고 싶은 분은 공민관
 으로 전화를 하시거나, 2층 오피스로 오셔서 문의 바랍니다.
 공민관 ☎042-572-5141

がいこく 外国からきたみなさんのための にほんごサロン

くにたちで生活している外国からきたみなさん、
 みんなで話しながら交流しませんか。
 「ゴミってどうやって捨てればいいの?」「子どもが学校
 からもらってくるお便りが読めない」「生活の情報がほし
 い」「友達が欲しい!」など、悩みや疑問を話してみま
 しょう。小さなお子さんがいる方は、ぜひ一緒に参加してく
 ださい。
 ※サロンとは……交流の場、会話を楽しむ場を意味します。



さくねんど
←昨年度にほんご
サロンの様子

とき つき1回 おおむね第3金曜日 朝10時~12時
 ところ 公民館 3階講座室など
 申込・問合せ先 公民館 ☎042-572-5141
 協力: KUNIBO (くにたち地域外国人のための防災
 連絡会)

Japanese classes for daily life

From 11 May 2017, new semester will start.
 If you would like to join this program or for more
 information, please call Kominkan or come to the office
 (2nd floor).

Kominkan ☎ 042-572-5141



←にほんごこうぎ
日本語講座の様子

各曜日の講座終了後や土曜日は、地
 域のボランティアスタッフとの会
 話を楽します→



日程	プログラム内容(予定)
4月7日	お花見をしよう!
5月19日	バングラデシュ料理を作ってみよう!
6月16日	自分の国を紹介しよう!
7月21日	世界の料理を作ってみよう!
8月25日	絵本の読み聞かせ
9月15日	防災体験
10月20日	国立市内を歩いてみよう!
11月17日	健康管理~病気の予防、休日診療~
12月15日	パーティー
2018年1月19日	書道~書初めをしてみよう!~
2018年2月16日	生活のことを学ぼう!~税金、年金等~
2018年3月16日	生け花をやってみよう!

※日程、内容が変更になることもあります

しょうがいしゃ青年教室

しょうがいしゃ青年教室は、しょうがいがある若者とない若者が共に活動して、お互いに学び合う場をつくることを目的にした青年教育事業です。一緒に活動するメンバーを募集します。

右記の6つのコースに分かれ、年に6～10回程度活動します。いずれかのコースを選んで参加してください。

また、全体での活動(クリスマス会、合宿など)も年に数回あり、希望に応じて参加することができます。

期 間 5月～来年2月(一部3月まで)。月1～2回程度

対 象 市内在住・在学・在勤の学校卒業後～30歳くらいまでのしょうがいしゃ手帳を持つ方
※一緒に活動するスタッフも募集中!

申込先 4月14日(金)までの朝9時～夕5時の間に電話で担当までご連絡ください(後日面談有り)。
公民館 2階受付 ☎ (572) 5 1 4 1

※受付時間に来館が難しい方は早めにお電話ください。

※コースの参加人数にはそれぞれ定員がありますので、ご希望にそえない場合もあります。

合同クリスマス会の出し物 身体表現



しょうがいしゃとともに作る 陶芸講座

陶芸をしながらしょうがいがある若者と交流をします。作った作品の一部は公民館にある喫茶「わいがや」の食器として使います。講座終了後は、公民館1階の市民交流ロビーで、作品展を開きます。関心のある方の参加をお待ちしています。※立ち作業中心の講座です。

講 師 木村 富美枝、大野 博美

と き 5月20日～10月7日 全8回
第1・3土曜日 昼1時半～3時半
(8月は夏休み、作品展は10月中旬予定)

と ころ く に たち 郷 土 文 化 館 研 修 室
※初回は公民館1階青年室で説明会を行います。

対 象 原則全回参加できる方(18歳以上)

定 員 10名(申込先着順)

申込先 4月14日(金)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

スポーツ：市内の体育館や校庭でさまざまなスポーツに挑戦します。昨年度はフットサルやソフトボールなどを行いました。

第1 金曜日の夜6時半～8時。

クラフト：毎回オリジナルの工芸作品を作ります。昨年度は写生会や粘土細工などを楽しみました。

第4 土曜日の夕5時半～夜7時。

料 理：さまざまなカレーをこだわって作っています。昨年度はその他に手巻き寿司などを作りました。隔月第3土曜日の夕5時半～夜8時。

リトミック：音楽のリズムに合わせて身体を動かします。
第2 土曜日の昼2時～4時。

(7・8・11月はお休み)

喫茶実習：公民館内の喫茶わいがやで喫茶体験をします。開店時と希望日時を調整して日程を決めます。

陶 芸：毎月第1・3土曜日の午後 ※下段参照

〈身体表現ワークショップ〉

からだであそぼう —のびのびとうごくワークショップ—

のびのびとからだを動かして、自分を表現してみませんか？ まずは深呼吸をしてからだをほぐし、音楽やもの、いっしょに参加するメンバーのからだなど、毎回、いろいろなヒントを使って楽しみながら自分のイメージを豊かに表現していきます。

こころもからだも柔らかくして自分の可能性を開放し、仲間と楽しく作品を創りましょう。講座の最後には、しょうがいしゃ青年教室のクリスマス会で作品を発表します。

ファシリテーター 大川 あじさい

〈プロフィール〉多摩美術大学卒。アーティスト。演劇・ダンス・絵画作品など発表。ジャンルにとらわれない独自の表現を模索・活動中。喫茶「わいがや」元スタッフ。

と き 全8回。5月27日、6月24日、7月22日、9月30日、10月28日、12月2日、12月9日(夕4時半～6時半まで)、10日(発表会)
12月9日以外はすべて昼2時～4時

と ころ 公民館 地下ホール

対 象 身体を使って表現すること、しょうがいがある人と一緒に舞台をつくることに関心がある方。年齢・国籍・性別・しょうがいの有無は問いません。
※しょうがいのある方は、後日面談をする場合があります。保護者の方や、ヘルパーさんの参加も、大歓迎です!

定 員 20名(先着順)

申込先 4月8日(土)朝9時～5月19日(金)夕5時
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

シルバー学習室

— 新たな発見と地域の仲間づくり —

1年間を通してさまざまなことを学びながら、同じ市内に暮らす仲間との交流を深めていく講座です。終了後には同窓会「心遊会」に参加して、サークル活動が続けることもできます。
春から新しいことに挑戦してみたい方、市内での仲間づくりをしたい方、ぜひご参加ください！

とき 5月10日～2月28日 毎週水曜日 朝10時～12時
ところ 公民館 3階集会室ほか(福祉会館、郷土文化館など)
対象 おおむね60歳以上の市内在住の方
定員 25名(年間を通して参加できる方)
申込先 4月11日(火) 朝9時 公民館 ☎ (572) 5141

《主な内容》※全ての講座に参加していただきます

◆健康を考えた手軽な料理

高血圧や骨粗しょう症予防の食事などを作ります。

講師 北川 みどり (管理栄養士)

◆くにたちの自然に目をむける(自然観察)

春と秋に市内を歩いて、自然の移り変わりを学びます。

講師 佐藤 節子 (NPO国立市動物調査会)

神成 カネ (なすなの会)

◆三原色で絵が描ける(水彩画入門)

初心者でも描きやすい「キミ子方式」で水彩画に挑戦します。

講師 松本 キミ子 (キミ子方式アートスクール)

◆音を楽しみながら体を動かす(リトミック)

軽い運動をしたり歌を歌って、心と体をほぐします。

講師 濱谷 紀子 (同志社女子大学)

◆くにたちの昔の暮らしを知り、時代を振り返る(歴史)

昔の道具や食事から、国立の歴史を学びます。

講師 佐伯 安子 (くにたちの暮らしを記録する会)

◆高齢者の生活を考える(リクエスト講座)

高齢者福祉制度や市内の高齢者グループの活動など、皆さんが学びたいことを取り上げます。

〈地域史講座・フィールドワーク〉

くにたちの市境を歩く③

— まちを歩き、地域を知る —

講師 角田 清美 (元都立高校教員)

市境を歩きながら、くにたちの歴史や自然について知る講座の第3弾。今回は国立駅から第三小学校付近へかけて国分寺市・府中市との境を歩きます。

このあたりは国分寺崖線に沿って市境が決められている場所もあるため、第1回は地形図の「読み方」を学びましょう。異なる時代の地形図を見比べたり、色鉛筆で色を塗って地形図を読み解きます。第2回は実際に市境を歩きます。

第1回 地域の調べ方(学習会)

とき 4月23日(日) 朝10時～12時
ところ 公民館 3階講座室
持ち物 色鉛筆、ものさし

第2回 フィールドワーク

とき 4月30日(日) 朝9時～12時ごろ
集合・解散 国立駅北口集合、
国立高校前(バス停)解散

※少雨決行。ただし荒天の際は、室内でお話を伺います。
持ち物等 歩きやすい服装、飲み物、筆記用具

定員 15名(原則2回続けて参加できる方、申込先着順)
申込先 4月7日(金) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141
協力 国立まなびあるきの会

〈女性の生きかたを考える講座〉

保育付

女性のライフデザイン学

一人の大人として、同じ地域に暮らす女性たちと一緒に学び合う時間を持ちませんか。女性が生きていくときに向き合うさまざまな課題に対して参加者どうして話し合い、新しい考え方やものの見方を発見し、次のステージを見つめてみましょう。

この講座には保育が付きます。大人が学んでいる間、子どもは公民館保育室であずかります。

〈取り上げるテーマ〉

- ・女性のライフコース
- ・「らしさ」はつくられるもの?
- ・これからの生きかたを考える
- ・私たちが暮らしやすいまちを目指して など

講師 堀本 麻由子 (東海大学)

池谷 美衣子 (東海大学) ほか、ゲスト講師多数

とき 5月17日～9月20日(8月は夏休み)
毎週水曜日、朝10時～12時。全12回。

ところ 公民館 3階集会室ほか
対象・定員 女性(年齢不問)・20名

申込先 4月12日(水) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

保 育 子ども定員15名(市内在住の方のみ、申込先着順)。講座の申し込みと同時に申し込み。
保育室オリエンテーションを5月10日(水) 朝10時から行いますので、お子さんと一緒に参加してください。おやつ代360円(全12回分)をお持ちください。

〈古典への招待〉 『伊勢物語』を読む

講師 水島 英己 (東京純心女子学園講師、詩人)

五月、カキツバタの花が咲くと、光琳の鮮やかな「燕子花図」を思い出します。その背景になっているのは「伊勢物語」の東下りの段です。「源氏物語」はもちろん、能、美術や工芸などの源流、古典の中の古典とも言うべき「伊勢物語」全百二十五段。歌と物語のはじまりの世界を散策しませんか。

〈使用するテキスト〉

新規に購入する場合は『新版 伊勢物語』(石田穰二訳注・角川ソフィア文庫)。すでにお持ちのものでも結構です。

と き 5月12日、26日、6月2日、16日、30日
全5回 いずれも金曜日、昼2時～4時
ところ 公民館 3階講座室 定員 25名(先着順)
申込先 4月7日(金)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

〈社会体育事業〉

小学生の初心者水泳教室

日 時 5月17日(水)・18日(木)・24日(水)・31日(水)・6月1日(木)・7日(水)・14日(水)・15日(木)計8回 昼4時～6時まで(初回は昼3時50分集合)
※移動教室に参加する6年生は、6月28日(水)・29日(木)まで実施します。

場 所 くにたち市民総合体育館 室内プール
費 用 無料
指導員 国立市スポーツ推進委員 保坂智子ほか
助手数名

対象定員

市内在住・在学の小学4・5・6年生
計40名(泳ぎの苦手なお子さんが対象)
※応募者多数の場合は抽選。参加が初めての5・6年生が優先となります。

申込方法

往復はがきに往信用裏に住所・氏名(フリガナ)・学年・性別・緊急連絡先電話番号を、返信用表にも住所・氏名を明記の上、お申し込みください。

※はがき1枚につき1名。複数名の記載、記載漏れの場合は無効とします。

4月20日(木) 必着

申込先 〒186-8501 国立市教育委員会 生涯学習課「小学生の初心者水泳教室」係
問合せ 生涯学習課 社会教育・体育担当
☎ (576) 2107 (直通)

ひろば

(8ページにもあります)



詩吟のお誘い 祥燦流佐野祥燦

自分の感性をそのまま声に出して詩を読む事が詩吟・吟詠です。むつかしい決まりはありません。腹式呼吸による発声で内臓を鍛え漢詩・和歌・俳句等に親しもう。日時 毎週木、土曜日 昼1時～場所 福祉会館など
連絡先 佐野 090 (3809) 1946

ピアチェヴォーレ 会員募集

久保田先生の愛にあふれた指導で体を使った歌声が出せるようになる、楽しい女声コーラス。秋のコンサートに向けて練習中。のぞいて実感してみてください。日時 第一、三水曜日 朝10時～場所 スペース・コウヨウ
連絡先 川口 090 (6518) 9971

ソシャルダンス 会員募集

ダンスは、健康寿命を伸ばすには最適なスポーツです。心身共にリフレッシュし、楽しく豊かな人生を送りましょう。会員一同皆様のご入会をお待ちしております。日時 毎週月曜日 昼3時～場所 総合体育館
連絡先 寺島 (575) 7046

スポーツ吹矢を体験しませんか

老若男女誰にでもはじめられる健康的な生涯スポーツです。皆さん体育館などで、昼間・夜間楽しんでおります。いつでもお越しください。会費、月額千円です。日時 毎週火曜日 夜6時～8時場所 総合体育館 3階
連絡先 坂井 090 (249) 9175

還暦軟式野球の部員募集

市内唯一の還暦野球チームです。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。活動日は火土曜日。まずは練習にご参加を。国立フレンド・シニア日時 毎週火曜日午前中(練習)場所 谷保第三公園 野球場
連絡先 石垣 (573) 0817

水泳「CFC」会員募集

春です！思いきってプールで泳いでみませんか？ 初級・中級・上級別に女性コーチが親切に指導。皆で楽しく泳いでいます。会員は女性のみ。初心者歓迎、体験可。日時 毎週火曜日 昼12時～2時場所 総合体育館 室内プール
連絡先 小師 (571) 3079

水泳クラブ「紫水会」会員募集

水が恋しい季節、水泳を始めてみませんか。公認コーチの指導のもと、仲間と励まし合いながら、楽しく泳いでいます。初心者歓迎。年齢・性別問いません。体験可。日時 毎週火曜日 昼2時～4時場所 総合体育館 室内プール
連絡先 大久保 (526) 1082

「国立水泳会」新年度会員募集

仕事帰りに室内プールで快適な汗を流しませんか。きれいに長く泳げるように基礎から丁寧に指導いたします。初級から上級まで。性別・年齢不問。体験にどうぞ。日時 毎週火曜日 夜7時～9時場所 総合体育館 室内プール
連絡先 松尾 090 (8858) 6978

写真展のごあんない・会員募集

くにたち写真会は第21回展示会を開催します。20年前から活動を続け今回約70点の作品展示。指導者は全日写真連本部顧問日橋氏、活動は水曜日。日時 4月4日(火)～11日(火)場所 公民館 1階ロビー
連絡先 榎戸 (576) 5934

ひろば

(7ページにもあります)



撮影 和賀一さん(西)

第214回くいしんぼクラブ 干さんの中国料理

鶏肉とビーナッツの炒め物、エビと春雨の炒め煮を作ります。材料費800円。ゴミ袋とふきんをご持参ください。

日時 4月15日(土)昼1時
場所 福祉会館 3階料理講習室
連絡先 八宮(57) 1007

第13回さわやか水彩画展

水彩画をのびのびと楽しく描くことをモットーに活動しているサークル「くにたち彩の会」です。作品展を開催しますので、ご覧ください。

日時 4月19日(水)朝10時～24日(月)
場所 芸小ホール2階ギャラリー
連絡先 佐藤090(2459) 5337

くにたち国際友好会WING

4月の異文化コミュニケーションの会は、一橋大学留学生のクレイヴァ・アンドリュースさんにリトアニアの歴史・文化等について紹介していただきます。

日時 4月20日(木)夜6時半
場所 一橋大学 国際交流会館
連絡先 和田090(3497) 2110

起立性調節障害ソレイユ

成長期に多い病気「起立性調節障害」の家族、関係者の交流会。怠けやさばりと誤解されやすい病気です。参加費100円。申込制。
<http://odkunitachi-soleil.blog.jp/>

日時 4月22日(土)昼1時半
場所 公民館 和室
連絡先 片岡(525) 7122

くにたち市民オーケストラ 第38回ファミリーコンサート

ウエバー「魔弾の射手」序曲
チャイコフスキー「白鳥の湖」
組曲 ドヴォルザーク「新世界」
より 指揮・和田一樹。入場無料

日時 4月23日(日)昼2時開演
場所 一橋大学 兼松講堂
連絡先 事務局080(5445) 9292

混声合唱公開練習・見学大歓迎

合唱好きの方、くにたち混声合唱団ときわ公開練習にどうぞ！谷川俊太郎詩「信じる」「にわ」松下耕作曲「今、ここに」レクイエムやスターバート・マール練習中

日時 4月30日(日)昼3時15分
場所 商協ビル さくらホール
連絡先 深町090(8592) 2444

大人のための教養講座クニラボ

哲学・文学・歴史等を大学教員研究者が講義します。①「啓蒙の弁証法」入門、②文学理論入門、③革命前後のバリ、④温泉地から見る近代日本他。各全4回8千円

日時 4～7月各月一回夜7時
場所 リトマス(国立駅南口3分)
連絡先 事務局050(5276) 2662

国立市 春季バレーボール大会

女子の部(9人制)
日時 4月16日(日)朝9時
場所 総合体育館
連絡先 三橋042(313) 4076

男子の部(6人制)
日時 6月4日(日)朝9時
場所 総合体育館
連絡先 佐土原(575) 7661

※申し込み・参加費等の詳細は各連絡先まで

「ひろば」欄投稿規定

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。原稿の締切りは掲載希望月の前月7日午後5時です。会員募集は6カ月に一回掲載することができ、紙面の都合により翌月掲載となることがありますので、ご了承ください。ファックスでの提出も可能です。FAX042(573) 0480

「ひろば」写真募集

国立の風景や行事、自然などの写真を募集しています。ご協力いただける方は公民館までご連絡ください。

〈サークル訪問307〉 助け合いつながり隊

「おはようございます!!」国立の交差点に元気のいい声が響いていく。助け合いつながり隊の一日は、小学生の通学路の見守りから始まる。彼らが見守りをしている交差点は、中央線高架沿いにある第八小学校の通学路だ。北側との道路が開通したことで交通量が多くなり危険になったため、朝の見守りを始めたそう。小学生だけでなく、道路を通る若者や大人たちも彼らの挨拶に笑顔で返している。「最初は挨拶をしていくなかった方も、毎日続けていくうちに挨拶を返してくれるようになった」と。そう言いながら交差点に立つ彼らは、実に楽しそう。毎日欠かさず、二年間行ってきた彼らの活動によって、少しずつ歩行者、自転車、車が互いに思いやりを持つような交差点になっていった。

毎週日曜日の夜には、夜回り防犯パトロールと街路灯の点検を兼ねて国立駅周辺のごみ拾いを行っている。市内の小学生やお年寄り、下宿している地方の大学生など、様々な方が集まり、二十名を超えることもある。パトロールといっても硬い雰囲気はなく、みんな楽しんでそうに会話をしている。「ごみたくさんあった!」と声をあげた小学生の周りに、大人たちも集まって一生懸命ごみを拾っていた。朝の通学路見守りは七時四十分、日曜日の夜回り防犯パトロールは二十時に、国立音楽大学付属幼稚園の隣にある洋服屋さんの「玉屋」に集合すれば誰でも参加出来る。助け合いつながり隊の一員になるのに名簿での登録などは必要ない活動に参加したらその場で助け合いつながり隊の一員だ。楽しそうに地域活動を行う姿を是非見に来てほしいと代表の篠原さんは語っていた。

連絡先 篠原090(2170) 3759

〈文・写真 大木謙士朗〉



飛び入り参加も大歓迎